

平成 27 年 12 月 21 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

岡本無線電機株式会社に「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、岡本無線電機株式会社（代表取締役社長：岡本 弘）に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、岡本無線電機グループに対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、岡本無線電機グループでは、以下のような取組みを展開しておられます。

女性のキャリア促進に向けて、総合職・一般職が混在して受講する階層別研修や、年間 2 回の個別面接の実施を通じて、一般職から総合職への転換を引き出しやすい風土を醸成。

女性が能力を発揮しやすい企画部門や販売促進部門に加え、顧客との関係性を考慮した上で営業部門にも配属するなど、柔軟な対応によって女性の活躍の場を拡大。多様な働き方の実現に向け、男女を問わず休暇を取得しやすく、育児休業を取得して復帰が「当たり前」という風土が醸成されており、平均勤続年数の伸長などに結実。

さらに同グループでは、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが「社員全員がダイバーシティの重要性を理解し、多種多様な人材が活躍できる企業風土を醸成します。」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、「労働環境をより改善し、社員の自己研鑽時間を確保する観点から 2016 年度末までに残業時間を 5%削減する。」をコミットされております。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。